

(3) 解決方策までの整理表（グループ別一覧）

1) 交通問題検討グループ «道路、交通に関する検討»

解決方策までの整理表 N o. 1

場所	改善すべきところなど	課題	解決方策案
宇治淀線	<p>【その1：城南高校～広野交差点】</p> <p>(1) 自動車交通に関する事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ①交通の慢性的な渋滞 ②一日中、交通渋滞 ③信号サイクル等の不備 ④(都)下居大久保線方面への右折車による直進車の通行障害（右折レーン無し） ⑤旧街道への右折車による直進車の通行障害（右折レーン無し） ⑥JR奈良線の踏切、平面交差（奈良線の複線化、増便、踏切遮断時間が長い、間隔が短い。） ⑦駅の案内標識が無い（交差点近傍等での不案内） 	<p>①円滑な走行性の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路交通容量の不足（方向別交通量、新宇治淀線共用を考慮したもの） ・広野、一里山交差点の右左折車線が未整備 ・交差点と、踏切の間隔が近い <p>②幹線道路の整備検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校～大久保交差点までの幹線道路ができていない。 <p>③踏切の遮断時間の改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平面交差による障害 ・踏切遮断時間が長い <p>④地域の分断、踏切事故の誘発</p> <p>⑤駅案内標識の充実</p>	<p>1-1 右折車線の設置</p> <p>1-2 信号サイクルの改善（歩車分離信号の導入を含む）</p> <p>1-3 新宇治淀線の整備</p> <p>1-4 JR線の高架化、立体交差化（道路アンダーパス等）</p> <p>1-5 列車識別装置の導入等による遮断時間の短縮</p> <p>1-6 案内標識の設置</p>
	<p>(2) 歩行者に関する事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ①歩行者等が対面通行できない。歩道にはみ出して危険。 ②自転車が通行できない。 ③電柱が障害になる。 ④歩道（北側）に車止めがある。 ⑤勾配が急 	<p>①安全で快適な歩道の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通事故の不安 ・通学時間帯の安全確保、児童の安全確保 ・歩道の未整備 	<p>1-7 兩側歩道の拡幅、主として南側。（必要な幅員の確保）</p> <p>1-8 城南高校～新田郵便局までの道路拡幅</p> <p>1-9 自転車道の確保、自転車通行機能の確保</p>
宇治淀線	<p>【その2：大久保駅西側】</p> <p>(1) 自動車交通に関する事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ①通過交通と駅利用交通が集中 ②一般車の停車スペースがなく、公共交通の停車場所と混乱 ③東西バス停留所の分担が不明確 ④道路幅員が狭い、ターミナルが狭い ⑤駐車が多い（バス停留所） ⑥大型車の駐停車による渋滞 ⑦自衛隊基地が西側整備の障害になっている ⑧総合案内、バス案内が無い ⑨バス停留所周辺の環境整備 <p>(2) 歩行者に関する事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ①駅西側で横断しにくい ②交差点で待つ人が多く、通行しにくい ③自転車と歩行者が混入して危険 	<p>①通過交通と駅利用交通の処理の工夫</p> <p>②公共交通と一般車両の分離等の工夫</p> <p>③駅前道路のスペースの確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大型車の駐停車スペースの不足 ・一般車両の停車スペースの不足 ・駐車場の不備、駐停車マナーの欠如 ・利用スペース不足、道路拡幅用地の不足 <p>④案内・情報施設の充実</p> <p>①安全で快適な歩道の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駐停車の障害 	<p>2-1 道路交通体系の再整理</p> <p>2-2 西側用地の拡大（自衛隊用地確保）道路拡幅</p> <p>2-3 公共交通と一般車両の利用スペースの分離</p> <p>2-4 西側と東側駅前広場の役割分担の再整理</p> <p>2-5 時計の設置など</p> <p>2-6 バス乗車案内、行先案内の表示</p> <p>2-7 観光案内所の改善、充実</p> <p>2-8 歩道部分の拡幅</p> <p>2-9 自転車通行機能の確保（自転車と歩行者の分離）</p> <p>2-10 歩道の連續化 レンタルビデオ店前の歩道切下げによる違法駐車が多い）</p>

1) 交通問題検討グループ（つづき） «道路、交通に関する検討»

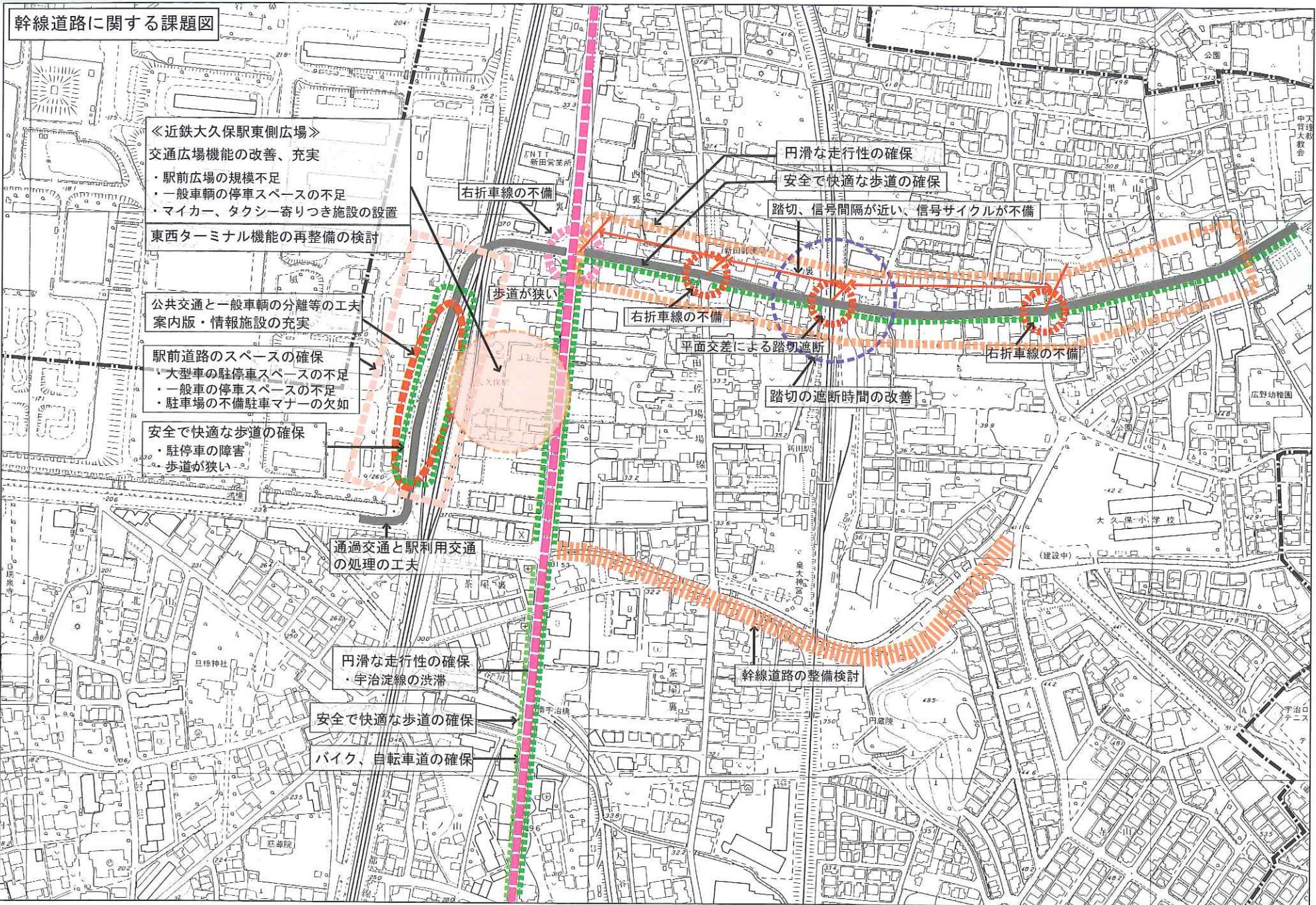
解決方策までの整理表 N. 2

場所	問題点	課題	解決方策案
城陽宇治線	(1) 自動車交通に関する事項 ①交通渋滞 ②広野交差点での右折車による直進車の通行障害 (2) 歩行者に関する事項 ①歩道が狭い、無い、片側歩道 ②歩行者等が対面通行できない。車道にはみ出して危険。 ③自転車が通行できない。 ④立体横断橋が歩道を無くしている。 ⑤歩道がデコボコである ⑥歩道に不必要的車止めがある。 ⑦路肩の電柱 ⑧照明が少ない	①円滑な走行性の確保 ・道路交通容量の不足 ・広野交差点の右折車線の未整備 ①安全で快適な歩道の確保 ・交通事故の不安 ・歩道が狭い ・歩道の未整備 ②バイク、自転車道の確保	3-1 マクドナルド～広野交差点までの道路拡幅 3-2 右折車線の設置 3-3 信号サイクルの改善、歩車分離信号の導入 3-4 横断歩道の設置（MKタクシー前、東側バス停前等） 3-5 自転車道の確保又は自転車通行機能の確保 3-6 歩道の拡幅
大久保駅東側広場	①大型車の駐車場が無い ②タクシーと一般車両の混入 ③タクシー乗場が狭く、はみだしている ④一般車両が入りにくい、停めづらい ⑤タクシー乗場の案内が見にくい ⑥交差点が危険、車両信号が無い ⑦東西バス停留所の分担がわからぬ ⑧公園・広場の不足、デッドスペースの利用 ⑨駅舎との動線が連続性に欠ける（改札から東側ロータリー） ⑩横断禁止区域での歩行者の車道横断	①交通広場機能の改善、充実 ・駅前広場面積の不足 ・一般車両の停車スペースの不足 ・マイカー、タクシー寄りつき施設の設置 ②東西ターミナル機能の再整備の検討 ・東西ターミナルの機能分担の不明確	4-1 駅前広場の拡張、再整備 4-2 一般車両スペースの拡大 4-3 タクシーと一般車両のルールづくり 4-4 車両信号の設置（ロータリー出入口） 4-5 東西での交通施設の役割分担 4-6 駅舎内の案内、情報提供（改札前スペース）
新田駅周辺	①駅への情報、案内の不足 ②駅東側に改札口がない ③駅東側にバスロータリーがない ④新田駅前通りが寂しい ⑤西側の駐車、通行の便が悪い ⑥南側に抜ける道がない ⑦南側マンションへの道路は歩行者が危険	①各道路への案内の充実 ②東西間の移動通路の設置 ③駅東側の改札口、バス連絡 ④新田駅周辺の道路環境の整備 ⑤駅前スペースの有効利用 ⑥駅舎の整備 ⑦南側への通路等の確保	5-1 新田駅の高架化、橋上駅化 5-2 案内板の設置 5-3 駅東側改札口の設置 5-4 東西自由通路の設置 5-5 新守治淀線から駅東側への連絡道路の整備 5-6 駅東側を経由するバスの運行
2駅間	①移動経路が不明で不便 ②真直ぐに通り抜けられない ③新田駅から大久保駅への標識がない ④新田駅と大久保駅をつなぐゆとりのある賑わいの通路を構想 ⑤旧街道が生かされていない	①今、利用されている道路の整備 ・歩行者専用道、歩道設置 ②新規ルートの設置 ・茶畑ルートなど ③移動経路の案内、標識の設置 ④美しく整備 ⑤歴史的街なみの保全対策、活かす対策	6-1 現道の舗装等の整備 6-2 旧街道をコミュニティ道路として再整備 6-3 旧奈良街道を通勤・通学等時間帯別的一方通行又は進入禁止、通行規制・制限等 6-4 直進経路の歩行者専用道の整備 6-5 空地を利用して直線道路をつくる 6-6 案内、標識の設置 6-7 旧街道の電柱の地中化 6-8 旧奈良街道の町並み保存のための施策

1) 交通問題検討グループ（つづき） «道路、交通に関する検討»

解決方策までの整理表 N.o. 3

場所	改善すべきところなど	課題	解決方策案
バス運行	①市役所、図書館へのバスが少なく、不便 ②循環バスがない ③旧奈良街道のバス停留所	①新田駅東側のコミュニティバス周回道路の設置 ②循環バスの運行検討	7-1 コミュニティバス運行の検討
その他	①名木川沿いの遊歩道は西側への延伸を期待する ②名木川沿いの遊歩道は夜歩くと危険 ③近鉄（西側）側道での照明の不足 ④照明の不足 ⑤自転車が通れない ⑥バイク通行が危険 ⑦交差点西北角でマンホールが浮き上がっている ⑧交差点の見通しが悪い ⑨駅舎周辺に樹木緑化 ⑩両駅を取り巻く府道、市道の植栽を含む歩道拡幅の推進	①遊歩道の西側延伸、環境整備 ②道路照明の充実 ③バイク、自転車道の確保 ④歩道の凸凹や傾斜の整備 ⑤交差点の見通しの確保 ⑥駅周辺の緑化	8-1 名木川沿い遊歩道の西側延伸（小学校～久御山） 8-2 名木川沿いの照明施設の増設 8-3 道路照明施設の充実 8-4 バイク通行路、自転車道の確保 8-5 歩道の補修（凸凹等をなくす） 8-6 新田から旧奈良街道への交差点でカーブミラー設置 8-7 公共用地の緑化、市民の緑化推進 8-8 コミセン付近での旧24号の信号設置（車両用も考慮、交差点化） 8-9 巨椋神社前の道の通行規制（通学時間帯の一方通行を検討） 8-10 ソフト施策の積極的導入（利用者の心がけ、マイカー規制、迂回誘導、交通マナー等）



2) まちづくり問題検討グループ 『まちづくりに関する検討』

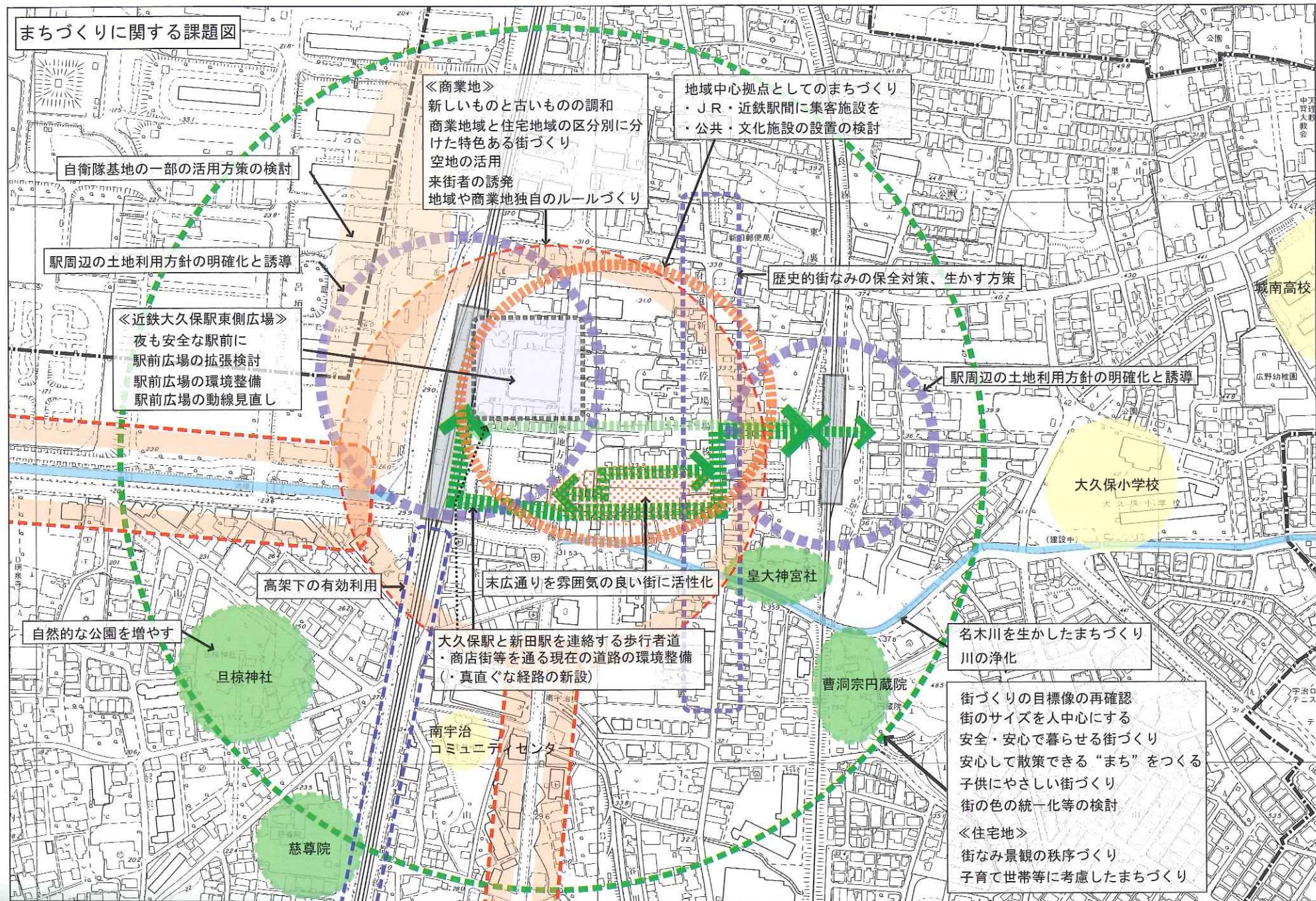
解決方策までの整理表 N.o. 4

場所	改善すべきところなど	課題	解決方策案
	(1) 立地条件など ①京都市、奈良市の両方からカバーできない中間地点にある ②宇治市の玄関口、府南部の中心地である ③宇治市の都市計画ビジョンが不明確	①地域中心拠点としてのまちづくり ・交通規制(奈良街道) 時間帯規制など ②街のサイズを人中心にする ③まちづくり目標像の再確認	1-1 楽しく歩ける街通り(最重要) 1-2 交通結節点機能の充実 1-3 「大久保へ行けば」と思われる街づくり ・自然を育み、活かしたまち ・既存の商業地(末広通りなど)を活かす ・オシャレな街にする ・ゾーニング ・新風館
	(2) 商業地 ②良いところと改善すべきところが混在し、快適で魅力的な商業空間がない ③空地の有効利用を ④個々の商店は工夫しにくい。多大な努力が必要である。 ⑤店舗が閉まっているところが見られる(大久保駅西の宇治淀線) ⑥末広～大久保の商店街の繋がりが無い ⑦商業地として便利になるのは良いが、深夜営業の業種は控えるべき	①新しいものと古いものの調和 ②商業地域と住宅地域の区域別に分けた特色ある街づくり ③空地の活用 ④JR・近鉄駅間に集客施設を ⑤来街者の誘発 ⑥末広通りを雰囲気の良い街に活性化 ⑦地域や商業地独自のルールづくり	2-1 住宅地域と商業・文化交流地域とのゾーン分け 2-2 大久保駅ターミナル周辺で、子供達が楽しめる場所(ライブ)づくり 2-3 公共施設の設置 2-4 映画館、寄席等の誘致 2-5 快適で魅力的な歩行者ネットワークの形成 2-6 路上ライブの開催等による若者(高校生等)の誘導 2-7 通りの雰囲気づくり(カフェ、タイル舗装など) 2-8 核となる店舗の誘致、集客ストリートづくり 2-9 業種などの建物用途の規制方策の検討
	(3) 公共施設 ①公共施設が少ない ②消防署がない ③自衛隊基地がある	①公共・文化施設の設置の検討 ・保健所等の出先機関、図書館等の文化施設 ②近鉄高架下の有効利用 ③自転車保管場所の整備(市道) ④自衛隊基地の一部の活用方策の検討 ・一部を駅前広場に ・一部を野球場か遊園地に ・フェンスは圧迫感があり、撤去する ・大久保のイメージ=自衛隊ではない ⑤植物公園的な公園をふやす	3-1 地域拠点として集客ができる公益施設の誘致 3-2 駐輪場、駐車場の設置検討 3-3 高架下等をスポーツ広場、ビオトープ、泥あそびの広場にする。 3-4 自衛隊用地の一部活用の可能性と活用方策の検討 ・スポーツ広場 3-5 名木川の有効活用 ・ホタル 3-6 神社等の有効活用
	(4) 大久保駅と新田駅を連絡する歩行者経路について ①移動経路が不明で不便 ②真直ぐに通り抜けられない ③新田駅から大久保駅への標識がない ④新田駅と大久保駅をつなぐゆとりのある賑わいの通路を構想 ⑤旧街道が生かされていない	①今、利用されている道路の整備 ・歩行者専用道、歩道設置 ②新規ルートの設置 ③移動経路の案内、標識の設置 ④美しく整備 ⑤歴史的街なみの保全対策、生かす対策	4-1 現道の舗装等の整備 4-2 旧街道をコミュニティ道路として再整備 4-3 直進経路の歩行者専用道の整備 4-4 案内、標識の設置 4-5 旧街道の電柱の地中化 4-6 旧奈良街道の歴史的街道のまちなみ保存 ・茶店、桜など

2) まちづくり問題検討グループ(つづき) 『まちづくりに関する検討』

解決方策までの整理表 N.o. 5

場所	改善すべきところなど	課題	解決方策案
(5) 駅について 【近鉄大久保駅】 ①駅前が狭すぎる。交通量を考えて ②バス停留所を含めて駅全体がゴミっぽい ③駅前広場が寂しい ④景観が殺風景 ⑤西から東に通りぬけていない 【JR新田駅】 ①駅周辺に空地が多い ②新田駅前は美しさが不足している ③駅前通りが寂しい ④駅前に立派な古木、名木がある	①駅前広場の拡張検討 ②駅前広場の環境整備 ③駅前広場の動線計画の見直し ①駅周辺の土地利用方針の明確化と誘導 ②駅周辺の環境整備	5-1 東側広場南側の住宅の整備 5-2 駅前広場の再整備計画の検討 5-3 自然を活かした駅広野整備(人工的なものはダメ) 5-4 駅周辺整備計画の検討 5-5 新田駅前広場を美しく、植込み、ベンチ等を整備	
(6) 住宅地 ①マンションが増えている	①街なみ景観の秩序づくり ②子育て世帯等を考慮したまちづくり	6-1 景観形成の方針、ルールづくりの検討 6-2 公園施設や安心できる環境づくりの検討	
(7) 川の環境 ①名木川の散策路は素晴らしい ②名木川で身近な自然が楽しめる ③広野公民館前の名木川が良い ④人がほっとする“しきけ”が無い ⑤魚が棲みにくい ⑥サイクリングロードが無い ⑦川の水が汚い、大谷川が汚い ⑧合成洗剤により汚染されている	①名木川沿いを生かしたまちづくり ②川の浄化	7-1 楽しく安心できる散策ルートの充実 7-2 名木川の三面側溝を土手に 7-3 名木川沿いでの緑地、広場、レクリ施設の整備 7-4 名木川で釣りができる、人がほっとする「しきけ」づくり 7-5 サイクリングロードの設置 7-6 下水道の整備促進	
(8) 安全・安心 ①JR駅間は夜間寂しい ②駅周辺の安全性の確保	①夜も安全な駅前に ②安全・安心で暮らせる街づくり ③安心して散策できる“まち”をつくる ④子供にやさしい街づくり	8-1 街路灯、防犯施設の充実 8-2 防犯パトロール等の市民活動の検討	
(9) 緑地 ①旦椋神社の公園は自然が生かされていない	①植物公園的な公園をふやす	9-1 旦椋神社の公園整備の検討	
(10) 景観 ①街の色を不揃い ②看板がきたない ③電柱の広告がきたない ④大谷川のフェンスの広告板が気になる ⑤城陽宇治線沿いの看板が不揃いで、きたない	①街の色の統一化等の検討	10-1 景観形成目標の設定と方策の検討	



3) バリアフリー検討グループ 《バリアフリーに関する検討》

解決方策までの整理表 N. 6

場所	改善すべきところなど	課題	解決方策案
	<p>(1) 近鉄大久保駅</p> <ul style="list-style-type: none"> ①誘導警告については対応できており、車椅子対応、エレベータ、トイレも用意されている ②ホームの狭い箇所（約1.5m）が危険 ③点字平板の位置取りが問題（券売機の前） ④ホームと車両の段差が12cmある ⑤待合室の引き戸が重い。段差を無くしたつり戸タイプの戸は自動的に閉まる ⑥階段の踏面が狭い ⑦車椅子が通れる改札が1つで少ない ⑧養護学校ができることに対して 	<ul style="list-style-type: none"> ①車椅子利用者がスムーズに乗降できるように措置をとることを希望 ②視覚障害者からの意見の確認が必要 特に券売機付近の配置に疑問が感じられる。 ソフト面からの対応だけでは難しいのではないか。 ③これからの中高齢化社会にあって車椅子利用者がふえるのではないか。その対応はどうするのか。歩けるが足腰の弱った人、見えるが見えにくくなった人が増えると思われる。 	<ul style="list-style-type: none"> 1-1 ホームで狭い箇所は手すりをつける 1-2 自動ドアにする 1-3 板を置き、フラットにするなど（大阪モノレールの例） 1-4 点字ブロック等の設置については、福祉基準等の基準だけではなく、障害者の意見を反映した、より充実した施設とすべきで、健常者に対しても理解しやすい配置計画とする。 1-5 現在1ヶ所であるが、使用の実態を確認する。 1-6 現在、特に支障がなければ、将来使用状況に併せて改修する。
	<p>(2) JR新田駅</p> <ul style="list-style-type: none"> ①駅舎が狭い ②エレベータが無い ③ホームの階段部分が狭い ④駅前スロープから構内の入口が利用しにくい ⑤跨線橋による移動を余儀なくされている ⑥改札口は西側だけである ⑦ホーム内の便所の全面的な改築が必要 ⑧駅は夜暗く、安全面に不安 ⑨東西自由通路（跨線橋）がない。 	<ul style="list-style-type: none"> ① ①～⑧項を含めて全面改築が必要である。 <ul style="list-style-type: none"> ・改築にあたっては、当然ながら交通バリアフリー法に則した施設・設備が整備されること。 ・⑨項の自由通路との関連づけで駅の位置を検討 ・駅の位置については、南へ移動し新宇治淀線近くに計画する意見があった。これは周辺敷地等の確保等多くの問題があるが、新宇治淀線を特定経路と位置づける提案でもあった。 ② 東西自由通路（跨線橋）の設置が必要であること。 <ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリー化されていること。 ・東西特定道路との位置関係が適切であること。 	<ul style="list-style-type: none"> 2-1 東側改札口の設置 2-2 東・西エレベータの設置（自由通路、橋上駅） 2-3 駅舎の再整備 2-4 直進を優先した自由通路 2-5 地上駅よりも橋上駅の方が一体とした利用が考えられる。 <ul style="list-style-type: none"> ・跨線橋が1本で済むと思われる。 2-6 東西口共にエレベータを設置する。 2-7 東西口共に駅前広場のような人の流れが溜まる部分を設け、動きの円滑化を図る。 2-8 東西口共に駅前広場のような部分に休息できる施設を設ける。

3) バリアフリー検討グループ(つづき) 《バリアフリーに関する検討》

解決方策までの整理表 N o. 7

場所	改善すべきところなど	課題	解決方策案
	(3) JR新田駅～近鉄大久保駅 ①安全な通路が確保されていない。	<p>①できるだけ直線に近い形(位置を理解しやすい。距離が短い。)で歩行者優先道を整備する。 ・歩行者優先道を整備する。 ・道路隣接住民の車の通行は認める。(管理はどうする?)</p> <p>②原則、平面道路として計画、商店との関係を検討する。 デッキ化は、商店の活性化と合わないので除外する。</p> <p>③100番街を通る現況の道路の整備 ④旧24号の通過交通を減らせないか。 ・減らせれば平面交差が可能にならないか。</p> <p>⑤JR新田駅～新宇治淀線大久保小学校方面の位置づけ 小学校・幼稚園・高校・擁護学校をもつ文教地区</p> <p>⑥通り抜け道路の整備</p> <p>⑦歩行者・身障者等の安全通路の確保</p>	<p>1-1 用地買収を伴ってでも整備する。 1-2 大久保駅東口を南へ拡大整備する。 1-3 新田駅西口は、新田駅改築に併せて整備する。 1-4 新田駅より西、大和街道までは現府道を再整備する。 1-5 大和街道は平面交差とする。 1-6 旧24号とは、やむを得ず立体交差とし、大久保駅東口に整備拡大する部分に接続する。 1-7 直行する2本の道路のうち、大和街道は歩車共存の生活道路とし、通過交通をなくし、道路の安全性を高め、併せて商店との融合を図る。 もう1本の旧24号は拡幅し、歩道の整備を図る。 1-8 路面の段差・傾斜をなくすように整備する。 1-9 大久保駅西側の自衛隊用地の一部を、自家用車等の駐車場として整備を検討できないか。</p> <p>1-10 用地買収を伴ってでも整備する。 1-11 現在道路部分は、安全通路として整備する。 1-12 水路敷等の有効利用も含めて整備する。</p>
	(4) 宇治税務署方面 ①歩道幅が狭く、勾配がきつい、横断歩道との段差が大きい(不二家前)	①段差の解消 ②歩道の拡幅(不二家前等)	4-1 歩道の拡幅整備 4-2 歩行者専用信号の設置
	(5) 南宇治コミにティセンター方面 ①高架下東側道路の歩道は狭く、途切れている ②西側道路の歩道は広く、整備されている ③コミセン前の歩道は傾斜がある	①歩道の拡幅(コミセン前等)	5-1 歩道の拡幅整備

3) バリアフリー検討グループ（つづき） 《バリアフリーに関する検討》

解決方策までの整理表 N.o. 8

場所	改善すべきところなど	課題	解決方策案
	(6) 北方面 ①大久保駅駐輪場付近に放置自転車が多い	①放置自転車の対策	6-1 駐輪場の拡充 6-2 放置自転車の規制
	(7) 広野公民館方面 ①新宇治淀線が整備されることを考慮する ②新田駅東側に道路がない	①歩道の確保 ②新田駅東側での歩道の確保	7-1 新宇治淀線の整備 7-2 新田駅東側道路の整備
	(8) 大久保小学校方面 ①新田駅から大久保小学校への通路がない	①歩道の確保	8-1 道路の新設整備

